

オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2005年4月12日

2005年4月10日現在の概況：

4月10日の終わる1週間では、平均気温は全州で平年を1~7度F上回り、降雨はオレゴン州の全ての気象観測所で記録された。Willamette Valleyでは降雨のため農薬散布等の農作業に遅れが生じた。Morrow 郡では0.5インチの降雨があったが、冬季と3月の降水が殆ど無かったことより、更に降水が必要。Sherman 郡では、過去2週間の降雨で作物に状況は改善したが、シーズン積算降水量は平年の46%である。Umatilla 郡でも4月に入ってから降雨が冬小麦の作柄を改善し、春小麦の播種も進んだ。NC 地区の春小麦の出芽並びに冬小麦の順調な生育のためには更に降雨が必要である。

冬小麦の作柄は前週より改善した。

2005年3月31日付け農務省発表のオレゴン州冬小麦及び春小麦の作付面積予想は次の通りである。

Crop	Area Planted 1,000 acres			2005/2004 %
	2003	2004	2005	
Winter W.	970	820	870	106
Spring W.	145	180	150	83

土壌水分：4月10日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	10	20	67	3
Subsoil (%)	20	30	50	0

小麦生育状況：4月10日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Spring wheat Planted (%)	83	64	67	72
Emerged (%)	35	28	32	35

小麦の作柄状況：4月10日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
Winter Wheat This week (%)	0	5	22	68	5
Last week (%)	2	11	25	56	6
Spring Wheat This Week (%)	0	17	56	23	4

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>